

CONTENTS



「子の刻」  
与儀勝之

- 02 年頭の御挨拶
- 03 県政日誌
- 04 特集1  
「沖縄県」この一年
- 06 特集2  
サッカーキャンプ&プロ野球キャンプ  
シーズン到来!
- 08 県の動き①  
IT津梁まつり2020  
～最新のIT技術を体感する2日間!～
- 09 つながり みんなで育もう!!
- 10 教えて!!わたした島うちなー  
取り戻そう!健康長寿おきなわ  
私たちができること
- 12 県の動き②  
おきなわ花と食のフェスティバル2020  
～旬の農林水産物を見て、食べて、体感する!～
- 13 沖縄21世紀ビジョン  
「農業」と「福祉」がつながって、  
地域共生社会の実現へ
- 14 情報ひろば
- 16 県の動き③  
110番通報制度を正しく利用しましょう!
- 17 わった～町のイチバン星  
日本一早いイカの出荷/今帰仁村

沖縄の人口・世帯の動き

総人口	世帯数
145万5,267人 ※前月比1,083人増	60万6,913世帯 ※前月比1,176世帯増
令和元年11月1日現在	

本号の電子Book版とバックナンバーは  
ホームページでご覧いただけます。

美ら島沖繩  検索

美ら島沖繩の設置場所

沖縄ファミリーマート、モノレール各駅等で無料配布しています。  
また、公共機関や銀行、病院など多くの方が利用する施設でも  
ご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので  
関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向け  
の戸別配布は致しかねます。ご了承ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」において  
採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲  
げられている2030年までの国際社会全体の目標です。SDGsは17  
のゴールと169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない社会  
の実現を目指し、経済・社会環境分野の課題の解決に向け、総合的  
に取り組むこととしています。」

沖繩県庁広報課  
公式ツイッター  
@okinawa\_pref

2019年11月 NOV

県政日誌

- 15日 首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (沖縄経済同友会、JALグループ)  
富川副知事が、イタリア・オランダへ出張(～11/22)
- 17日 玉城知事が、東京2020オリンピック機運醸成イベント  
「ダイバーシティでゆいまー!WE LOVE SPORTS FES」記念セレモニーに出席
- 18日 首里城復興戦略チーム辞令交付式  
玉城知事が、那覇港管理組合11月議会に出席  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (株式会社NTTドコモ九州、  
那覇空港ビルディング株式会社、宗教法人真如苑)
- 19日 デニー知事トークキャラバン in 札幌
- 20日 首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (沖縄通信ネットワーク株式会社、  
沖縄県労働金庫及び沖縄県労働金庫労働組合、株式会社沖縄伊藤園)
- 22日 県軍用地転用促進・基地問題協議会が、日米政府に基地問題解決促進に関する要請  
県立病院付属診療所医師らが、謝花副知事を表敬  
NPO法人日本国際ボランティアセンター 仁茂田芳枝氏らが、  
謝花副知事を表敬  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (ジーマ株式会社)  
奄美市役所職員(沖縄県庁研修者)一同が、謝花副知事を表敬し、  
首里城火災復旧・復興支援寄付金を贈呈
- 23日 富川副知事が、安和エコパーク落成式典及び祝賀会に出席
- 24日 玉城知事が、創立50周年記念沖縄県母子寡婦福祉大会に出席
- 25日 伊江村字西江上区長 知念 邦夫らが、農林水産祭  
むらづくり部門天皇杯受賞を玉城知事に報告  
東京2020オリンピック事前キャンプ協定締結式  
(デンマーク・ハンドボール)  
参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会による  
首里城視察及び意見交換  
謝花副知事が、総理官邸で、首里城復元のための  
関係閣僚会議幹事会に出席  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (西日本電信電話株式  
会社、沖縄セルラーグループ、宗教法人創価学会、楽天グループ)
- 26日 玉城知事が、抗告訴訟第1回口頭弁論に出席  
富川副知事が、関係省庁へ新たな過疎対策法制定及び  
さとうきび政策支援等に関する要請  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (上海琉友会)
- 27日 県議会11月定例会開会(～12月20日迄)会期24日間  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式  
(大同火災海上保険株式会社、一般社団法人徳洲会、  
株式会社九電工、株式会社沖縄県物産公社、明星食品株式会社)
- 28日 JICA事業コロンビアの研修生が、謝花副知事を表敬  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (兵庫県及び兵庫県議会)
- 29日 アジア経済戦略構想推進・検証委員会が、玉城知事へ  
提言を手交  
ベトナム ドン・タップ省人民委員会 副委員長  
ドアン・ダン・ブウ氏らが、富川副知事を表敬  
福島県副知事 井出 孝利氏らが、富川副知事を表敬  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (沖縄県中小建設業協会)
- 30日 謝花副知事が、連合沖縄結成30周年記念レセプションに出席



NPO法人日本国際ボランティアセンター 仁茂田芳枝氏らが、謝花副知事を表敬



伊江村字西江上区長 知念 邦夫らが、農林水産祭むらづくり部門天皇杯受賞を玉城知事に報告



東京2020オリンピック事前キャンプ協定締結式(デンマーク・ハンドボール)



富川副知事が、関係省庁へ新たな過疎対策法制定及びさとうきび政策支援等に関する要請



アジア経済戦略構想推進・検証委員会が、玉城知事へ提言を手交

2019年12月 DEC

- 2日 衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会との意見交換  
玉城知事が、首里城復元のための関係閣僚会議に出席  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式  
(金秀グループ、株式会社ぐしけん)
- 3日 G P Yeh基金 葉恭平会長らが、富川副知事を表敬  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (沖縄懇話会、  
株式会社沖縄環境保全研究所、株式会社福山ホールディングス、  
近海郵船株式会社)
- 9日 群馬県知事 山本一太氏が、玉城知事を表敬
- 10日 謝花副知事が、金武町における米軍照明弾の落下事故について、外務省特命全権大使 川村 裕らに抗議  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (徳里産業グループ)
- 12日 一般社団法人日本損害保険協会会長 金杉 恭三氏が、玉城知事を表敬
- 13日 謝花副知事が、沖縄復興調査会の首里城再建に関する委員会に出席  
首里城火災復旧・復興支援寄付金贈呈式 (琉幸建設株式会社、宮地エンジニアリング株式会社、  
株式会社エイチ・アイ・エス、大米グループ)



衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会との意見交換

さて、沖縄県では、2年後の令和4年(2022年)に日本復帰50周年という節目を迎えます。「新時代沖縄」の到来に向け、アジアのダイナミズムを取り込み、経済全体を活性化させるとともに、「沖縄らしい優しい社会」を構築し、安定的に発展する好循環を創り上げるため、島々の鼓動、人々の輝き、限らない沖縄の可能性を存分に引き出し、「誇りある豊かさ」の実現に向け、各種施策の推進に全力で取り組む必要があります。

一方、琉球・沖縄の歴史と文化の象徴として、また県民のアイデンティティーの拠り所として、多くの観光客にも親しまれてきた「首里城」の正殿とその周辺の建物、収蔵品等が焼失するという、大変衝撃的な出来事もおこりました。このことについては、国内外の皆様から本場に多くの温かい御支援をいただいております。心から感謝申し上げます。

県としては、今後は、一刻も早い首里城の復旧・復興に向け、国等の関係機関と連携を密にしながら全力で取り組んでまいります。

昨年、那覇空港の国内線、国際線及びLCCの各ターミナルが一体化した際、内連結ターミナルビルの供用開始や、沖縄都市モノレールの浦添市までの延長開業などの交通基盤の整備、組踊上演300周年記念事業、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰いで開催された第43回全国育樹祭、第1回ちゅうちなー草の根平和貢献賞表彰式など、様々な取り組み、出来事がありました。そして、観光や雇用関連の指標が前年を上回るなど景気の拡大が続き、経済面で好調といえる年でありました。

はいさい!いいそーぐわちでーびる(明けましておめでとうございます)。  
県民の皆様には、素晴らしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



年頭の御挨拶

今年、那覇空港第二滑走路の供用開始などを踏まえ、昨年まで続いた好調な経済を更なる発展に繋げ、沖縄振興を加速させることが重要であると考えます。加えて、今年度より本格的に取組を開始したSDGs(エスディー・ジーズ/Sustainable Development Goals)持続可能な開発目標)については、沖縄の実情にあった、沖縄らしいSDGsを全体的に推進することとし、今後は、国際社会が目指す持続可能な社会の構築にも貢献できるよう、SDIO(エスディオ/Sustainable Development Island Okinawa)と呼ばれるような取組を進めていきたいと考えております。

私は、昨年1年間、辺野古新基地建設の阻止に「挑」み、全国各地でのトークキャラバン開催、訪米して米国民をはじめ政府や連邦議会議員に対し直接訴えかけるなど、米軍基地問題の解決のため、「挑」み続けるとともに、県民の意思を背景として、様々な行政施策の実施と公約の実現に「挑」んで参りました。今年、令和2年もまた、子どもの貧困問題の解決、一人あたり県民所得の向上、「企業」の稼ぐ力の強化をはじめとする様々な県政課題の解決に「挑」んでまいります。「自立」「共生」「多様性」の理念の下、「包摂性」と「寛容性」に基づく政策を推進し、「誰ひとり取り残さない」沖縄県の実現を目指したいと思っております。

結びに、本年が皆様にとって、希望に満ちた輝かしい年となることを祈念し、まして、年頭の挨拶といたします。

くとうしん ゆたさるぐとう うにげーさびら  
(今年も よろしく おねがいたします)。

令和二年一月一日  
沖縄県知事 玉城デニー

